

2020年度事業者向け

回答数: 9名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4		相談室としての整理整頓を心掛けます。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	3		事業所が複数にわたり分散化、調整しながら適切に配置できるよう工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5	1	玄関がバリアフリー化し、スロープの設置が望ましいが構造的に無理である。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	5	3	1	PDCAサイクルによる業務改善の意識付けを行い、年度末の振り返りと事業計画に取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		今年度は新たにアンケートを実施し、事業運営に関わる事やご意見・感想を聞く機会を持った。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1	1	新たに第三者評価委員を選出し、委員会として取り組んでいく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	1	積極的に取り組んでいきたい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	4	4	1	客観的分析を十分に生かし、サービス計画に反映できるようにしていきたい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	2	アセスメントの整備を図っていきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2		業務分担の中で取り組んでいる。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	3		ねらい・目的を明確化し一貫した発達支援に基づいたプログラムを提供できるよう工夫していきたい。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3		
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等ディサービス計画を作成しているか	6	2	1	個別活動については個々の児童の特性や能力に合わせた計画を立てられるよう工夫していきたい。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	3		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	3		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1		学校との情報共有を心掛け、保護者を通して連絡調整を行っているがなかなか徹底できていないので今後の課題でもある。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	1	受け入れる場合は医療機関との連携を図るよう心掛けたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1		保育所等訪問支援で就学につながる場合や他の事業所との相互利用もあるので連携は心掛けている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4		日頃からの連携を心掛け、助言を頂き研修にも積極的に参加していきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	6	感染症の拡大で交流する事が出来なかった。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	1	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	4		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	2	保護者支援を日頃から心掛けると共に、今後保護者支援プログラムを企画していきたい。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		障害福祉サービスの改定に伴い、関係書類の更新を行った。全職員が内容を理解し説明できるようにしていく。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1		相談時には即対応できるよう心掛けると共に、複数の職員とも共有しながら適切な助言・報告を行う。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	4	感染症対策の観点から企画ができなかった。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	2		苦情解決の整備を図り、アンケートを新たに実施。子どもや保護者から意見をもらい、日頃から適切な対応を心掛けるように今後も職員間で意識付けを行っていく。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2		
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7	2		
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	2		個別懇談の機会や日頃からの声掛け、連絡を密にしていきます。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9			他事業所との連携し、作品展・焼き芋屋等で地域住民や事業所関係者との交流を図りました。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	6	1	特に感染症対策で掃除や消毒、換気に力を入れるとともに、日頃から子ども達への衛生指導も心掛けた。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2		非常災害マニュアルの見直しを図り、より具体的な対策を訓練を交えて実践を検討します。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			虐待防止にむけた研修を行うとともに、日頃の支援の振り返り・見直し等検討を重ねて行きます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	4	4	1	重要事項説明書に明記すると共に、保護者と十分に同意を得る形で説明、個別支援計画書に明記して対応し、記録にも反映させていきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	5		職員間で情報を共有し事故のないように対応すると共に、研修を実施して事故防止に努めます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			支援終了後の振り返り時に報告や検討を行い記録。職員間で共有していきます。